

## 2008 年度 小委員会活動成果報告

(2009 年 1 月 3 1 日作成)

小委員会名	防水システム性能耐久性評価試験方法小委員会		主 査 名：清水市郎 就任年月：2005 年 04 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	材料施工委員会防水工事運営委員会		委員長名：梶田佳寛 主 査 名：土田恭義
設 置 期 間	2005 年 04 月 ～ 2009 年 03 月		
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 防水システムの性能耐久性評価の試験方法を確立する。</li> <li>・ 防水材料の屋外暴露及び促進耐候性を実施し、劣化の相関性の分析を行なう。</li> <li>・ その結果を踏まえ、防水システムの性能耐久性評価試験方法の検討を行なう。</li> </ul>		
委員構成 (委員名 (所属))	委員公募の有無：有り		
	清水 (建材試験センター), 竹本 (清水建設), 田中 (東工大), 富板 (九州大), 岡本 (竹中工務店), 成瀬 (東急建設), 宮内 (忠南大), 添田 (フジタ), 古賀 (建研), 高根 (日本ウエザリングセンター), 松村 (北総研), 大西 (積水ハウス), 武田 (ダイフレックス) 中沢 (ARK), 町田 (ARK), 古市 (TRK), 中林 (KPK), 中野 (KPK), 梅田 (NUK), 榎本 (日本シーリング材工業会), 伊藤 (日本シーリング材工業会)		
設置 WG (WG 名：目的)	無し		
2008 年度予算	106440 円	ホームページ公開の有無：無 委員会 HP アドレス：無	

項 目	自己評価
委員会開催数	5 回 (2008 年度内計画を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は除く)	1. 無し
講習会	1. 無し <span style="float: right;">参加者数 名</span>
催し物 (シンポジウム・セミナー・研究会・見学会等)	なし
大会研究集会	1. 建築学会大会 (広島大学) <span style="float: right;">参加者数 約 100 名 (防水セッション)</span> (防水材料の耐候性その 2 1 : リット防水材の屋外暴露その 2) 発表
対外的意見表明・パブリックコメント等	1. 無し
目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)	1. 防水材料の屋外暴露試験体及び、促進耐候性処理後試験体の物性データ解析を行い同時に、評価手法の検討を継続中。 2. 建築学会大会 (広島大学) に 1 編の論文を発表。
委員会活動の問題点・課題	1. 2009 年度は WG 活動として、7 年目のサンプリングを行い、報告書に検討結果を纏める。

\*小委員会活動成果報告書は本書式を基本とする。ただし、それぞれの本委員会において活動実績を報告する共通項目があれば、最下段に項目を追加して記述してもよい。